

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成12年5月22日

第8報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	2100		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	63		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	150		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	10		
(渦) <i>Peridinium berolinense var. apiculatum</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	100		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	660		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	10		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	2120	67.7	59.4
(珪) 珪藻綱	223	7.1	8.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	0.3	0.9
(褐) 褐色鞭毛藻綱	760	24.3	30.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	20	0.6	0.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	3133	総体積	9.20E+05
種類数	10	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は \*が第1優占種、 \*が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

第1優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	240

  

第2優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Kellicottia longispina</i>	100

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

## 植物プランクトン第1優占種



***Uroglena americana***  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

## 動物プランクトン第1優占種



***Polyarthra vulgaris***  
(ハネウデワムシ)  
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

### コメント:

植物プランクトンは、淡水赤潮の原因となるウログレナが最も多かったが、先週と比較するとやや減少傾向にある。動物プランクトンは、ハネウデワムシ、トゲナガワムシ等のワムシ類が多かった。

